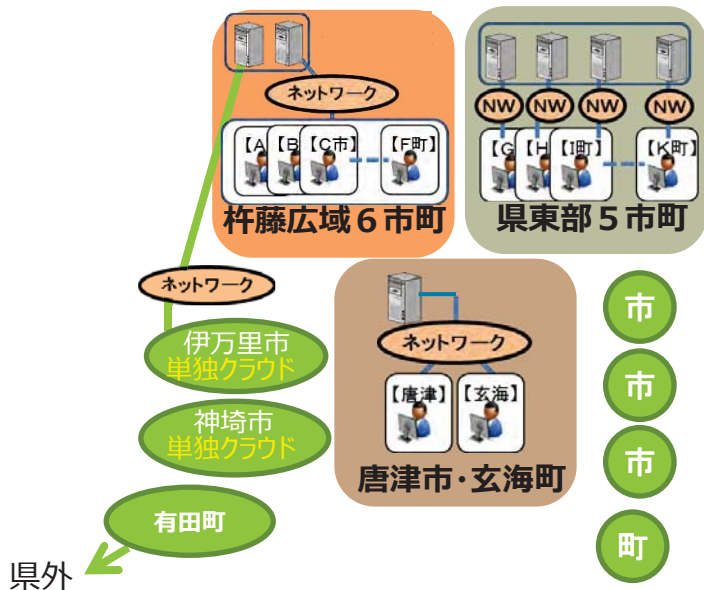


# 佐賀県のIT活用実践事例 (市町基幹情報システムのクラウド化)

## ITコスト約6億円削減



**南部地区 3市3町**  
(武雄市、鹿島市、嬉野市、  
大町町、江北町、白石町)  
**自治体クラウド**

**基幹系：40%削減**  
(△約6.5億円)

**北部地区 1市1町**  
(唐津市、玄海町)  
**自治体クラウド**

**基幹系：51%削減**  
(△約6.7億円)  
**内部系：55%削減**  
(△約7.5千万円)

## 課題

- ベンダー依存体質
- 市町におけるIT関連職員が質量ともに不足
- 市町個別の対応/全体戦略の不在
- 変化に対する原課の抵抗
- 予算獲得

## 事業成功のポイント

- 首長**：トップダウンでの意思決定
- 外部人材**：ベンダーと渡り合える専門家
- 対ベンダー戦略**：全市町共同でのRFI実施
- 原課対策**：全市町の原価担当者
- 予算獲得**：既存予算による更新
- 新技術導入**：クラウド
- 実施体制**：県主導のもと、全市町で連携

## 横展開のポイント

- 県主導、市町村連合**など、団結して対ベンダー戦略を策定する
- 戦略策定と交渉**のできる外部人材を登用
- 成功のノウハウ**を横展開可能な形にまとめ、各自治体の首長・担当者への周知を図る

# 佐賀県のIT利活用実践事例（テレワーク）

## 4000人の全職員が実践

### 持ち帰り対応が49%減！



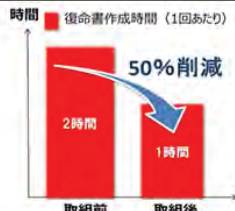
佐城農業改良普及センター

### すきま時間の活用が3倍に！



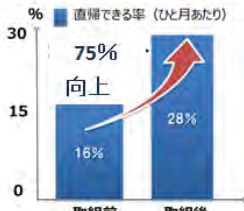
危機管理・広報課（東京オフィス）

### 復命書作成時間が半減！



新産業・基礎科学課

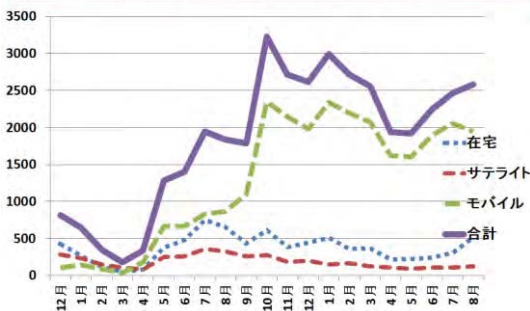
### 自宅直帰率75%向上！



企業立地課

## 県庁テレワークからふるさとテレワークへ

テレワーク実施状況(H25.12~H27.8)



## 課題

- 災害・伝染病蔓延時の業務継続
- 介護・子育てなどによる離職低減の必要性
- ワークスタイル変革と業務効率改善
- 予算獲得

## 事業成功のポイント

- 首長：ITを積極活用するというビジョン
- 外部人材：テレワーク実践経験者
- 複数の政策課題の解決につながる戦略策定
- 予算獲得：実証実験による費用対効果、既存予算の検証
- 新技術導入：タブレット端末、仮想化
- 機運づくり：積極的な職員との連動
- 現場主義の徹底

## 横展開のポイント

- 認知：事例紹介などでの情報拡散
- 戦略策定と交渉のできる外部人材を登用
- 成功のノウハウを横展開可能な形にまとめ、各自治体の首長・担当者への周知を図る
- 支援：担当者が実際に現地でノウハウ伝授